

オリーフの会 7月のご報告

今回は、合計 10 名の方に参加していただき、「水害について」の勉強会と座談会をしました。座談会の内容は以下のとおりです。

- ・地域で行われた避難訓練に家族で参加した際、荷物はリュック1つに入れて行った。家族分の着替えなどがなかったため、一人一つのリュックが必要と感じた。(特に子供用)
- ・避難するときに必要な物品は大きな紙に赤マジックで書いて確認するようにしている。
- ・大雨が収まったあと、避難経路を探すために車で走ってみた。宇城市の方へ行ったが、途中、道路が低い土地もあったため、水害時は注意が必要と感じた。
- ・自宅が球磨川のすぐそばなので、避難指示が出た時点で、母の遺骨と位牌を持って姉の家に父と2人で避難した。防災グッズを何も準備していなかったため、皆さんの話を参考にし、準備しようと思う。
- ・実家が坂本だが被害はなかった。姉の家は浸かってしまった。先日様子を見に行ったが、ひどい状況に唖然とし立ち尽くしてしまった。
- ・避難所では物資は充実しているが、避難所に避難できていない人達には行き渡っていない。もっと市に周知するべき。
- ・以前住んでいたところは浸かった事がある。泥水や汚水が流れるため皮膚が炎症を起こしかゆくなった。



オリーフの会 8月 8月 ご案内

と き：令和2年8月20日(木) 10:00~11:30

ところ：八代市第2地域包括支援センター

内 容：座談会

問い合わせ先：30-8071

